

《 コラム 》 Vol.14

ノビサックのパッケージ (その3) 面ファスナー「EZ (イージー) ロック」

前回でのお話の通り、たまたま行ってみた展示会で、パッケージメーカー「タキガワ・コーポレーション」を偶然に知ることが出来ました。

しかも住所が車で10分程度のご近所様でした。

早速後日パッケージについての詳細を打ち合わせさせて頂く事に。

基本的に製造面では問題無いとの事。

丁度パッケージデザインも出来上がりましたので、印刷についても打ちあわせが出来ました。

パッケージデザインは、白のマット地 (光沢無し) にノビサックを装着した指のイラスト。

通常の印刷ですと全体的に光沢になってしまいますが、マット加工することにより光沢がなくなるとの事でした。

ここで一つご提案を頂きました。

部分的にマット加工を外しての印刷が可能との事。(つまり部分的に光沢がでる印刷が出来ます。)

「ノビサックのピンクの部分だけマット加工なしにすることが可能です。」

これは面白いと思い、迷わず採用させて頂くことにしました。

皆さんは既にお気づきだと思いますが、ノビサックのピンクの部分だけ光沢があり、目立つようになっております。

そしてもう一つご提案を頂きました。

「こんなファスナーがあるのですが・・・」

見せて頂いたのは、そう、現在採用している面ファスナー「EZ ロック」でした。

パリパリと開けるとときに心地よい音がします。

そして閉め易い。

価格は一般的なファスナーよりも高くなりますが、これも採用させて頂くことに即決しました。

EZ ロックを採用して生産されているパッケージの詳細を聞きますと、日本のメーカーではタキガワ・コーポレーションだけが採用しているとの事でした。

また、日本ではまだ本格的には採用していないとの事。

EZ ロックを採用したパッケージは、主に海外向けで、ベトナム工場で生産しているそうです。

ちょっと話がそれます。

海外ではペットフードのパッケージにこの **EZ** ロックが採用されているとの事。ご主人がペットフードの袋を開けるときに、**EZ** ロックの音がしてペットが走り寄ってくるそうです。(想像がつかます。)

話を戻します。

EZ ロックは日本ではまだ本格的には採用していない・・・つまり日本では **EZ** ロックを採用したパッケージは生産されていないとの事。

ベトナム工場で生産は可能ですが、ここで一つ問題がありました。

ベトナム工場で生産をお願いした場合、最少ロットが大きくなってしまおうとの事。(初期投資が大きくなってしまいます。)

もし日本で小ロットでの生産をする為には、**EZ** ロック (素材) をフランスから輸入しなければならないとの事でした。

フランスですよ、フランス、おフランス！！！！

メーカー側としては、日本で **EZ** ロックが普及する保証がまだ無いので、日本側ではあまり採用したくないとの事でした。

さてどうしよう・・・

出来るだけ差別化を図りたいのが本業、ここは一肌脱ぐことにしました。

EZ ロックのフランスからの輸入費用を弊社が負担することを条件に、日本での **EZ** ロックを採用させて頂くことにしました。(太っ腹だぜい！ INNOVENTECH！)

さて、いざ **EZ** ロックをフランスに発注を掛けて頂いたとき、タキガワ・コーポレーションで事件が起こります。

ある日曜日の朝に、社長から関係者全員に、お怒りのメールが一斉配信されたとの事。

「誰だ一っ！ 勝手に **EZ** ロックを発注した奴は一っ！！！」(こんな感じであったと推測します。)

(この一言で、日本での **EZ** ロック採用が、いかに御法度であったことが伺えます。)

関係者の皆さん、日曜の朝から大慌て。

メールを見た瀧川常務がすぐに社長に電話して、事の成り行きを説明し、御納得して頂くことが出来ました。

(ヤバかったぜ！ **EZ** ロック！)

なんだかんだいろいろとありましたが、結果オーライ！
お陰様で他のパッケージとは一味違う、素晴らしいパッケージに仕上がりました。
めでたし、めでたし。

